

方舟は冬の国み



[方舟は冬の国み 下载链接1](#)

著者:西澤保彦

出版者:光文社文庫

出版时间:

装帧:

isbn:9784334743062

内容（「BOOK」データベースより）

カメラと盗聴器で監視された別荘で、初対面の女性と少女と、仲睦まじい「家族」を演じる。失業中の十和人が請けた仕事は、そんな奇妙なものだった。期間は一ヶ月。そして、法外な報酬。いったい、誰が?なんのために?滞在を始めた三人の周りで起きる不可思議な現象。家族と、その愛のあり方をめぐる、鮮烈にしてキュートなファンタジック・ミステリー。

著者略歴（「BOOK著者紹介情報」より）

西澤 保彦

1960年、高知県生まれ。米エカード大学創作法専修卒。高知大学助手などを経て、執筆活動に入る。「聯殺」が第一回鮎川哲也賞の最終候補作となる。'95年に、『解体諸因』でデビュー。本格ミステリー、なかでもパズル的要素を盛り込んだ精緻な作風で、多くのファンをつかむ(本データはこの書籍が刊行された当時に掲載されていたものです)

作者介绍:

目录:

[方舟は冬の国み](#) [下载链接1](#)

标签

西泽保彦

日本

推理

小说

西澤保彦

日本文学

评论

推理的部分其实有点弱，但是这本书值得东野大大认真学习，看一看什么才是家族的ki zuna，什么才是相爱相杀

我喜欢西泽老师。

[方舟は冬の国み 下载链接1](#)

书评

[方舟は冬の国み 下载链接1](#)